

教科横断型授業「英語」×「物理」

学習指導案

主題（教材）		和訳から真の内容理解へ（光の反射、吸収、透過、散乱による色の見え方）		
目標	長文中に登場する個所について、草がなぜ緑に、雪がなぜ白に見えるのかを、理科的視点から、その内容を深く理解させる。			
指導 展 開 程 序	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	導 入	5	○色の三原色について、装置を用いつつ、色の見え方に興味を持たせる。	○実験装置
	1 前時の復習をする。	10	○光の反射、散乱、透過、吸収の特性を思い出させつつ、内容を確認させる。	○プリント
	2 3つの英文を和訳させつつ、wavelengthについて理解させる。	5	○色の見え方に関する英文を、和訳させることで、表面的な理解を確認する。	○タブレット ○ロープ
	3 草が緑に見えることや、雪が白に見えることを理解させる。	15	○理科の先生の解説を通して、和訳という表面的理解から、真の内容理解につなげる。	○自作実験装置
	4 色がなぜその色に見えるかを、英語で表現させる。	10	○ペアワークを通して、学んだ表現を活用する。	○タブレット
整 理	復習と予習の指示をする。	5	○色を用いたイディオム調べをさせる。	○タブレット
備 考				